

ー 堤防漏水の不安から安全・安心へ ー

福島地区漏水対策工事現場見学会が開催されます！！

平成18年7月豪雨で漏水被害の発生した「須坂市福島地区」で、11月9日に最終鋼矢板の打設が終了しました。(別添参照)

この機会をとらえ、福島護岸工事連絡協議会により下記のとおり工事現場見学会が開催されます。千曲川河川事務所からは事業概要の説明を行う予定です。

なお、本見学会には、地元の方々とあわせ、近隣の保育園からも見学会が予定されています。

記

日時：平成21年11月18日(水) 10:00～12:00
場所：須坂市福島地区千曲川右岸福島グラウンド周辺



須坂市からも同旨の記者発表が行われています。

(資料提供)

- ・長野市記者クラブ
- ・日刊工業新聞長野支局
- ・新建新聞社
- ・長野経済新聞社
- ・日本工業経済新聞長野支局

(問い合わせ先)

国土交通省北陸地方整備局 千曲川河川事務所
副所長(技) 石川 俊之
電話 026-227-7611
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>
長野出張所長 森 茂
電話 026-221-4882

降雨が激しい場合等、天候によって中止する場合がございます。
ご不明の場合は上記問い合わせ先へご確認をお願い致します。



トップページ > ニュース/イベント > 長野出張所だより



千曲川だより



発行: 千曲川河川事務所



長野出張所だより

ニュース/イベント

掲載日 2009/11/11

堤防漏水不安から安全・安心へ！「1,870m区間の矢板打ち込み完了」

～須坂市福島町区の最終鋼矢板の打設が終わりました～

平成18年7月の洪水時に漏水被害が多発した須坂市(屋島橋～村山橋間)において、現在の堤防を強化し、治水安全度の向上を図る対策を集中的に進めてきましたが、福島町区における550mの、鋼矢板の打ち込みが11月9日に完了しました。



一連の漏水対策工事の節目ということで、地元の堀福島町区長、須田副区長、小林区会計の3人に代表でお立ち会いを依頼し、併せて工事の概要や効果についてパネル等で説明させていただきました。

この説明会の中で、堀福島町区長様からは「今回の漏水対策工事は住宅地にも近く、地域に密着した事業が進み感謝している。今後の中島地区での事業もよろしくお願ひしたい」とのご挨拶をいただきました。



打ち込んだ鋼矢板は、一枚の長さが15m、重量にして1.7tもありますが、クレーンで吊り下げなが

一枚一枚打設を進めてきたもので、最後の一枚が地中深く無事に収まったことを参加者全員で見届け、拍手で打設完了を祝いました。



今後は、堤防法面(のりめん)の遮水シート敷設や大型連結ブロックの設置後、自然再生のための覆土(ふくど)などを行い、平成22年3月の完成に向けて事業を推進してまいります。

[▲ページトップへ](#)

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村74

国土交通省 千曲川河川事務所 TEL 026(227)7611 FAX 026(227)9466

Copyright (C) 2007 Chikuma River Information Room. All Rights Reserved.